

軍事極秘

年

昭和十九年五月分

陣中日誌案ノ

陸

軍

五月一日 一球作命甲第六號ニ依リ特設發言備第三中隊ヲ

(月)雨 軍直轄トス (別紙第一)

敵潛夜撃ニ〇ニ〇〇久米島被害調査部隊ヨリ左記報告ヲ受

被害ニ関ス 領ス

ル件 一 本ニニ三〇 受信機故障恢復マリ

二 敵ハ二十八日一九、ニ五ヨリ約二十分間ニ奥泊部落ヲ

目標トシ海岸ヨリ約十五百米沖合ヨリ射撃ヲシ

西北方ニ進行セリ

三 發射彈ハ約三〇發ノ見込ニシテ不發彈トモリスルニ

十加ニシラ夫發彈ナリ

四 損害半壞一家屋損害六 重傷者各一

三 佐伯曹長參謀部ニ於テ活動セカク

五月二日 一六四〇台湾軍ヨリ左記速報ヲ受領ス

(文) 雨 一〇三三三 敵艦ヲ探知ス

敵艦二隻 一北緯二三度 東經一一八度四分

二件 二二〇〇監視隊本部ヨリ左記速報ヲ受領ス

敵艦ヨリ米島ト奥泊沖ヲ東へ進行中

三二二五〇米島ヨリヨリ左記速報ヲ受領ス

敵艦二隻 一北緯二四度 東經一〇九度四分

二件 沖合ヨリ敵艦ヨリキモノ東方ニ進行中

偵察機 二調査直上状況報ヲ受領ス

偵察機 四球作命一號ニ依リ金子技師ニ對シ徳島北飛行場

設定飛行場ノ命名スルニ南飛行場ノ設定準備ヲ命ス

五月三日 (別紙第一)

(水) 雨 一〇四五〇 敵艦ヨリ左記速報ヲ受領ス

敵艦二隻 友軍機 一〇二〇

陸軍

五月二日 二北緯二三度 東經一一六度 (船團右側五哩) 敵艦

一隻見

敵艦二隻 二二七五〇台湾軍ヨリ左記速報ヲ受領ス

五月二日 一火燒島監視哨 一一二五

二火燒島 東北方約一哩 潜水艦ヲ見

敵艦二隻 三二四〇一台湾軍ヨリ左記速報ヲ受領ス

五月二日 一北緯二三度 東經一一七度 (高雄南南約四〇〇浬)

二我々船團 敵艦ノ攻撃ヲ受ケ 詳細不明ナリ

五月四日

(木) 雨

一八枚参謀福岡本張ヨリ歸艦ス

敵味方不 二〇七二〇奄美要塞ヨリ左記哨探連絡報ヲ受領ス

明爆音 一興論島監視哨 報告ニ依リ二二二六 北方ニ敵艦

五月五日	(金)曇	一、三宅參謀部長九年度術科試験委員ヲ命ゼラル 二、海軍隊ニ協力シムル 三、交戦位置圖ハ北緯ニ七度〇九分 東經一三八度二四分 四、海軍司令部第二号ニ依リ中域管區司令部ニ命ジテ 中域艦隊軍病院ヲシテあり同洋艦東洋分場 ニシテ隊ニ協力シムル
五月六日	(土)晴	一、參謀本部第二課長服部大佐外五名作戰進捗 状態ヲ聴取シ爲軍司令部ヲ訪問ス 二、〇六。佐世保鎮守府ヨリ左記速報ヲ受領ス ル件 一、六日 〇三ニ六 敵潛マッ 二、北緯ニ三度一八分 東經一七度二分
五月七日	(日)晴	一、三宅參謀部長地誌調査及南大東島部隊状況視察ノ 爲即日歸廳ニ定リ以テ南大東島ニ出張ス 二、〇一。五 西軍ヨリ左記速報ヲ受領ス ト一、二五 陽型一機高雄西南方約三〇ノ料ニ於テ船団 ト交戦中

陸軍

五月五日	(金)曇	一、三宅參謀部長九年度術科試験委員ヲ命ゼラル 二、海軍隊ニ協力シムル 三、交戦位置圖ハ北緯ニ七度〇九分 東經一三八度二四分 四、海軍司令部第二号ニ依リ中域管區司令部ニ命ジテ 中域艦隊軍病院ヲシテあり同洋艦東洋分場 ニシテ隊ニ協力シムル
五月六日	(土)晴	一、參謀本部第二課長服部大佐外五名作戰進捗 状態ヲ聴取シ爲軍司令部ヲ訪問ス 二、〇六。佐世保鎮守府ヨリ左記速報ヲ受領ス ル件 一、六日 〇三ニ六 敵潛マッ 二、北緯ニ三度一八分 東經一七度二分
五月七日	(日)晴	一、三宅參謀部長地誌調査及南大東島部隊状況視察ノ 爲即日歸廳ニ定リ以テ南大東島ニ出張ス 二、〇一。五 西軍ヨリ左記速報ヲ受領ス ト一、二五 陽型一機高雄西南方約三〇ノ料ニ於テ船団 ト交戦中

ト交戦中

五月八日

(月) 雨

一、軍司令官 廳舎内及通信隊ヲ巡視ス

二、參謀長 八系參謀・三尾參謀隨行ス

三、一五五台海軍ヨリ五記通報ヲ受領ス

一、集川丸・六〇五

二、北緯一九度〇五分 東經一三〇度・八分(高雄南方約四〇〇料) 敵潛アリ

五月九日

(天) 曇

一、軍司令官 津堅地區ヲ巡視ス

二、參謀長 八系參謀隨行ス

五月八日

一、一三〇台海軍ヨリ五記通報ヲ受領ス

二、澎湖島海軍司令官部

三、一九一五澎湖島貓島 東方海上ニ敵潛發見シ

海軍ハ目下攻庫中ナリ

四、一三三〇奄美要塞司令官部ヨリ左記通報ヲ受領ス

一、陵水丸ニ関シテ其後徴候ナシ

二、海軍ニ於テモ飛行機及艦船ヲ以テ搜索シタルモ得ル所ナシ

三、兵員ハ早戰死ト確認ス

五、一七〇〇佐吾保鎮守府ヨリ左記通報ヲ受領ス

一、六日一五三〇潜沙王鏡貝ニ

二、北緯二六度二分 東經一三〇度五分(南大東島北西五十料)

五月十日

(水) 晴

一 軍八二〇〇期に西部軍司令官、赫下ニ入ル

二 釘倉参謀飛行場偵察、為即日歸鷹ノ隊定ヲ以テ

宮古島、石垣島ニ出張ス

三 佐伯曹長編成業ヲ打合、為西部軍ニ出張ス

五月十一日

(木) 晴

一 八校参謀舟艇修理状況ヲ視察ス

二 球作命甲第七號ニ依リ特設教言備第一二一隊ヲ第八十五

兵站警備隊ノ指揮下ニ入ラシム (別紙第三)

陸軍

五月十二日

(金) 晴

一 八校参謀、早川大尉港灣施設工事指導、為伊江島

ニ出張ス

二 松井大尉、池田見習士官、兵要地誌資料蒐集

三 球作命甲第八號ニ依リ各要塞司令官ニ対シ所在

沿革ニ陣地構築ヲ命ス (別紙第四)

四 一五二三中城湾要塞ヨリ左記速報ヲ受領ス

一 一四・五ニ、宮古島北東ニ、料

二 猶我不明潜水艦ヨリ

五 西軍ヨリ五記砲陣連絡報告受領ス

一 一四〇信四海面教言戒警、報告令 一三三〇

二 戒警戒警、報告解除 一九三〇

三 原司令官高雄、報告備司令部

ノ島伊江島ニ出張ス

五月十三日

(王) 晴 一八校参謀 早川大尉 松井少尉 池田見習士官 伊江島出張

ヨリ歸艦ス

二〇七五 中津要塞ヨリ左記速報ヲ受領ス

第一南遣船隊機帆船團ハ一二日 一四、三〇頃 渡名

喜島ノ末島間航行中 敵潜水艦ノ潜望鏡ヲ見スルヲ

確認スモ航行中タル為教令ニテ見失フ

三〇、九三五 中津要塞ヨリ左記速報ヲ受領ス

一〇、一三三〇 七三五 敵潜水艦

二、北緯 三三度四五分 東經 一三七度三〇分

四 球隊司令官ニテ第一船隊輸送司令部

陸軍

沖線ヲ前長ニシテ各船長ノ輸送ノ入ル

五月十四日

(日) 晴 一特設馬場ナシ

二〇六四。即朝 無線ヨリ左記速報ヲ受領スト其ニ右飛行部部隊

一四四〇。二〇二 中津要塞ヨリ左記速報ヲ受領ス

五月十五日

(日) 晴

二、北緯 二六、三六分、東經 一三七度九分 敵潜水艦ヲ探知ス

一、第一十五号潜水艦隊隊長 深谷中佐 軍司令部ニ到着シ

軍司令部ニ到着ス

五月十六日

(大)晴 一 西部軍司令官 軍司令部及通信隊ヲ初テ巡視ス

二 〇三三五台停軍ヨリ左記陣報ヲ受領ス

一 内台同軍用定期航空機 カツラ「ロ」ハ一三日迄

釣島 東南方ニ料南ノ島附近海上ニ不時着ス

二 入島機(炸)ヲ見テ機体海没シ救助船急行中ナリ

三 八枚空襲機(炸)ヲ見テ網走ニ急降自ヨリトテ居ル

五月十七日

(木)曇

一 西部軍司令官 伊江島ヲ巡視サル

軍司令官 参謀長 釘宮 参謀 随行ス

五月十八日

(木)曇

一 西部軍司令官

参謀長 釘宮 参謀 随行ス

二 昨午之暴風後ニ暴一丸航空機(炸)司令官ヨリ

大々ノ入島ノ急報ヲ受テ(十ノトト考)

本記

一 往航 独立隊或第三之隊隊大隊長 釘宮大尉外三名

二 歸航 堀之内急報隊隊長 釘宮少将外三名

五月十九日

(金) 兩一軍通信隊長大竹十伍着任ス

二八枚参謀浅橋之事、状況復察ス

三一二五〇、五軍より左記母報ヲ受領ス

一、基隆監視哨 一一〇〇。

二、基隆三貂角、東方回料ニ於テ東進スル敵潜水

艦ヲシキモハ発見ス

五月二十日

(土) 晴

一、継任命令第九號ニ依リ、軍ハ各部下部隊ニ新ニ任務ヲ

二、釘宮参謀事務連絡、爲徳島ニ出張ス

三、三宅参謀港方面ノ陣地ヲ偵察ス

四、一七三、一八四軍ヨリ左記母報ヲ受領ス

防衛隊
合衆

一、東部軍管區司令部

二、参謀部司令部 一八三〇

三、原司令官 東部軍司令部

五月二十一日

(日)

一、独之混成隊三一聯隊長井上大佐、軍司令部到着

着任、挨拶ヲス

二、釘宮参謀、徳島出張ヨリ歸廉ス

三、八枚参謀、緊急要務連絡、爲門司ニ出張ス

四、二〇三五、備部隊ヨリ左記情報ヲ受領ス

ト二十日、一、五南島島南、西ニ五〇料

二、航母ニ戦艦、基幹トスル敵機動部隊西

南進中ナリ

三、軍の大尉、少佐、長伊江島山、塔ヲ設、甲木材

積出ノ爲、名渡所附近ニ出張ス

五月二十二日

(月)晴 一鈴木少将、宮崎少将、陣司司令部到着、着任ノ候
抄ヲナス

二、~~一〇~~。田部軍ヨリノ家臣報告ヲ受領ス

一、東部艦隊ヨリノ報告ヲ受領ス

二、~~田部軍ヨリノ報告ヲ受領ス~~

三、~~田部軍ヨリノ報告ヲ受領ス~~

五月二十三日

(天)晴 一、陣司司令部ヲ第六艦隊ヨリ独立派或第三艦隊及第六十五

飛行場中隊ノ展開ニ伴ヒ、第一艦隊ヲ送リ込ム事ナリ

細支那軍ヨリノ報告ヲ受領シ、展開ノ際ノ海上ノ地盤ヲ監視ス

備シタル

陸軍

五月二十四日

(水)曇 一、防衛総司令部官舎敷下、陣司令部ヲ御巡視艦ハサル

二、後宮参謀次長末藤ス

三、一四一〇。山口艦隊ヨリノ左記速報ヲ受領ス

一、南部第三艦隊視察船六四七

二、高崎西北方約六。料ニ於テ敵艦一隻又発見ス

一、球作命令ヲ第三司令部ヲ下達シ、第一九航空地誌司令部

ニ大説一也、ト宣稱シ、命令ス

1. 五月二十四日 那珂郡 一、東島田野村ヲ計テ、新田村ニ

2. 五月二十四日 鹿島郡 一、那珂郡内ノ川ノ上ニ、

一、海軍航空隊 一七〇五

二、海軍航空隊 三〇料、敵艦ヲ見、海軍航空隊ハ

ノヤ、又捕申ナリ

馬内野村ニ在リ

内野村ニ在リ

二、一人、報告アリ

三、一人、報告アリ

命令

五月二十二日

(月)晴 一鈴木少將・宮崎少將軍司令部到着 着任ノ候
抄ヲナス

二五ノ田中軍ヨリ左記連報ヲ受領ス

一車部連報ヨリ全地ヨ

二船部連報ヨリ解除

三海軍司令部ヨリ海軍司令部ヨリ

五月二十三日

(天)晴 一時作令テ第六艦隊ニ独之混成第三工廠隊及第六十五
飛行場中隊ノ展開ニ伴ヒ第一艦隊ヲ送リ可トシテ
細支那島ニ向テ展開ノ旨トシテ地輪送リノ旨
傳ヒタルス

陸軍

五月二十四日

(水)曇

一防衛總司令官官邸下軍司令部ヲ御巡視遊ハサル

二後宮参謀次長末廣ス

三二四一〇ノ海軍ヨリ左記連報ヲ受領ス

一南部第三番監視船六四七

二高雄西北方約六ノ料ニ於テ敵艦一隻ヲ発見ス

四一四一〇ノ海軍ヨリ左記連報ヲ受領ス

一海軍第二十三日ニ三ノ一〇

二北緯ニ五ノ五ニ。分東経ニ二ノ四ノ五(島頭南東方約四ノ料)

敵艦ヨリ

ニ。中隊連報ヨリ左記連報ヲ受領ス

一海軍航空隊 一七ノ五

二島部ヨリ三ノ料敵艦アリ海軍航空隊ハ

之ヲ及中ナリ

島内ヨリ左記
内村上大佐
二ノ料敵艦ヲ見
一ノ料敵艦ヲ見
三ノ料敵艦ヲ見

五月二十五日

(木)晴

一、四。五。日部軍あり左。取。運。報。ヲ。各。領。ス

一、三十三日 一八五五 第一 補 鳥 取 丸

二、北 緯 二 八 度 一 九 分 東 經 一 二 九 度 五 八 分

三、往 來 不 明 八 海 上 船 小 船 一 隻 見 出 ン 事 未 知 見 出 ン

五月二十六日

(金)晴

一、五。日。部。軍。あり。左。取。運。報。ヲ。各。領。ス
二、北 緯 二 八 度 一 九 分 東 經 一 二 九 度 五 八 分

五月二十七日

(土)晴

一、軍司令官糸満徹兵衛ヲ視察ス

三宅参謀隨行ス

五月三十日

(日)

一、六。日。部。軍。あり。左。取。運。報。ヲ。各。領。ス

一、三十三日 一八五五 第一 補 鳥 取 丸

二、北 緯 二 八 度 一 九 分 東 經 一 二 九 度 五 八 分

三、往 來 不 明 八 海 上 船 小 船 一 隻 見 出 ン 事 未 知 見 出 ン

陸 軍

三一。五。の軍の支度費の補助の申請は、海軍省に提出せられた。

1. 北那布丸監視船。〇一二五。海軍省に提出せられた。

2. 飛田基路の艦艇と北東の七村東洋中。

五月二十九日

- 一、北那布丸の監視船の申請は、海軍省に提出せられた。
- 二、飛田基路の艦艇と北東の七村東洋中。
- 三、宗像重良の自衛隊の海軍地務部材の修繕費。
- 四、那布丸の修理費。

陸軍

五月二十九日

(大) 陸軍省第十号の飛行場建設費の申請は、海軍省に提出せられた。

五月三十日

八月三日 晴

晴

二日 三日 四日 五日

(水)